

あどがぎ（ぽすとすくりぷと）

いつもお世話になっております。

喫茶綴のおにさくらです。

今回もまた、「久しぶり」という表現を使うのに適切な期間が空いてからの新作となりました。

色々な物事をこなせる速度を早くしたものです。

本作、「カクシゴト」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

個人的に恒例にしつつある、

おまけにはなり得ない後書きです。

今回は冬コミ作品（未必の恋）を作った時に記載したわけですが、あの時は、すでにイベント当日を迎えている状況で後書きを書いているという体たらくでした。

今回は夏コミ合わせの作品で、このあとがきは、イベント「前日」に書いています。

成長したな、私。

はい、五十歩百歩とか、どんぐりの背比べ、とか、そんな言葉が似合う状況ですね。

ちなみに、ひとまずあとがきを

書き出したはいいものの、

まだ作品が完成していません。

もしかしたら、今回もまた、

当日の完成になる可能性があります。

すぐにあれもこれもと、

色々なことに手を出してしまう結果、

こうなっていることが多いので、

私におかれましては、そろそろ学習してください、
と言いたいところです。

言ったところで治っていないので、
現在の状況があるというのは、いわずもがな。

さてさて、そんなわけで、
いつも通りのあとがきです。

前回の後書きを読んでみたところ、
あまりに時間がない状況で冬コミ当日まで、
新作の作成をしていました。

あと、なぜだかモアイに想いを馳せていました。
はい、なぜそうなったのか、
全く記憶にございません。

本作のタイトルは「カクシゴト」です。
単純に「隠し事」だったり、
執筆業をもじっての「書く仕事」だったり、
そんな感じの思いつきからつけたタイトルです。
個人的には、言葉遊びが好きなので、
こういう名付けも好きです。

今回、「カクシゴト」は使ったので、
次のタイトルは「ウチアケル」とかにしましょうか。
漢字にすると「打ち明ける」とか、「家空ける」で、
秘密を公にしたり、
家を留守にする作品になると思います。

失踪事件でも起きましたかね、これ？
ジャンル、ミステリイに決まりました。

当たり前ですが（？）、冗談です。

こうやって時間を浪費するので、
色々な準備が間に合わなくなつて、
慌てることになるんだと思います。

そして本当は、時間をどうせ削るなら、
仕事の時間を減らしたいところですが、
働かないと食べていけないので、
そういうわけにもいかず。

結局、趣味の時間か、
睡眠時間が削られることになります。

ちなみに、最近の私が、

「一番無駄なのではないか？」と思っている時間は、
通勤時間です。職場が比較的遠いこともあり、
尚且つそもそもお金にならないので、
一ヶ月で換算すると、

だいぶ時間を浪費しているなあ、と感じる次第。

なんでこんな流れになつたんでしたっけ？

割と真剣に時間がなくなってきたので、
今作のことに触れていこうと思います。

本作は、「カクシゴト」というタイトルが決まってから作った作品です。

（私はたいてい、

タイトルを決めてから作品を作るタイプです）

ヒロインがミステリー作家という設定のため、作中には微妙に、執筆者ならではの（？）の発想でのシチュエーションのプレイが

あったような、なかったような。

……あった、かなあ？

最近かわからないですが、

流行っているように感じるジャンルの

「ZIN」ものを作ってみたかったです、

ど直球にするよりも何か変化球にしたいなあと考えた結果が、今作の路線でした。

寝取られても寝取らせても寝取ってもいないので、ジャンルはなんと言っているのかわかりません。

私はひとまず「純愛（？）」と仮定しています。

そもそも「純愛」とは？

という話になるとわけがわからないので、

この場では「へえ、そうなんだ」

くらいで流してもらえればと。

S向け、M向けに関わらず、
心情代弁に近いシチュエーションで
あったような気がしないでもない形でしたが、
書いていて楽しかったです。

楽しかったので、この路線はまたやると思います。

私はS向けもM向けも楽しめる人なので、
次作るのはどちら向けの作品になるのかは、
まだなんともですが。

そして今作はどちらかというと、

S向け想定で書いた台本ではあるのですが、
果たしてそう感じてもらえているのかは、
なんともわかりません。

見方によっては、M向けの解釈もできるような？

とにかく、好き好きに楽しんでもらえたら、
私としてはとても嬉しく思います。

ご感想などあれば、

是非是非、教えてくださいませ。

販売サイト様のレビューや一言コメントも
嬉しいですし、SNSで書いていただくとか
直接言っていたいただくとか、

メールで書いていただくとか。

どの形でも嬉しいです。

どうぞよろしくお願いいたします。

さて、今作ですが、

声を「浅木式様」に、

イラストを「めいん様」に、

それぞれお願い致しました。

浅木式様には私のサークルでは、

初めてご出演いただきました。

声優業だけではなくて、歌手やイラスト業、
デザイン業に、果ては動画制作まで、
マルチにご活躍している方のイメージです。

すでに作品を聞いていただいた方なら
お分かりになるかと思うのですが、
本作、非常に演じていただくのが
難しそうな役柄でした。

「ご依頼できるのかな、これ？」と思いつつ、
思い切ってご依頼してみたところ、
お引き受けただけで、今作の完成となりました。

感想を一文で書くと、
「浅木様にご依頼できて本当によかったです」
となります。

そういえば、

前回は一人称が「俺」のキャラクタでしたが、
今回は一人称が「僕」のキャラクタです。

この場合、「僕っ子（ボクっ娘？）」と
定義していいのだろうか……？

一人称よりも口調と性格の方に
個性が出ている感じはあるので、
個人的には、「ぼくっこ」の印象を
もっていませんでした。

さて、個性はあると思っている
本作のヒロインですが、

実際に浅木様に、
キャラへ命を吹き込んでいただいた結果、
今作のヒロインが誕生したと思っています。

個人的には非常に魅力的なキャラクタと
感じています。

私は成人向け作品ではやったことはないですが、続編を出しても面白いなと感じる程に、お気に入りキャラクタになりました。

（実現できるかのハードルは色々な面で高いので、続編を出すことは難しいとは思っています）

具体的に何が良い、

という点に一切触れていないのですが、これはぜひ、聴いてみて感じて欲しいです。

浅木様の演技が本当に素晴らしいので、聴いて、体感してもらえれば嬉しいなと思います。

浅木様、本作をご収録いただき、誠にありがとうございました！

素敵なキャラクタとして命を吹き込んでいただき、感謝仕切りです。

この場を借りてお礼申し上げます。

今作もイラストは、

めいん様に描いていただきました。

これまでの成人向け作品は、
全てめいん様に描いていただいていますね。

毎回あと書きに書いているきさえしますが、私のイラスト依頼は、差分が本当に多いです。今作もその例にもれません。

今回は特にコート下の衣装ですね。

個人的には本来の設定上は「全裸」なのですが、近年、直接的な描写をしてしまうと、パッケージのイラストにし辛いんですね。

でもえっちなイラストは見たいし、どうしようかなと考えた結果、

「水着のバリエーションで攻めるか」になりました。

「紐水着」から連想して描いていただいています。「水着」でありつつ、「緊縛」的な要素もありますね。淫美さを感じます。

非常に細かい依頼だったと思いますが、今回も素敵なイラストに仕上げて下さいました。

あと、私は、どうしても譲れない設定がない限り、「眼鏡差分」をお願いしたい人です。というわけで、眼鏡有無の差分も同梱しています。

それぞれの差分のイラストは、
「特典」フォルダ内にあります。
是非是非、ご堪能くださいませ。

めいん様、

今作でも魅力溢れるイラストを描いていただき、
誠にありがとうございます！

作品を聴いて下さるみなさまも、
いつもありがとうございます。

前回の後書きでも触れていましたが、

「作品のジャンルになかなか統一感がない」もので、
そういった状況でも、

作品を手にとっていたただけているのは、
とても励みになっています。

色々な作品を生み出す中で、

「喫茶綴の色」が見えてきてくれたら、
嬉しいなと思います。

さて、なんだかんだで、

今回も長めの後書きになってしまっています。

何気に時間がありません。

すでに私の睡眠時間が削られていきそうな状況です。

車で夏コミ会場まで移動となるので、安全運転できるように、

睡眠時間はなんとか確保しておかないと。

文中で、「あとがき」の表記が何通りかあって、統一されていない気がしますが、読み返すとまた色々書き足していきそうなので、スルーします。

こう言う文章を書いている時点で、果たしてスルーできていると言って良いのか……いや、よくない気がしますね。スルーできていない。

……そんなわけで（？）、締めへと向かいます。

さて、最後は、前回のあとがきでは割愛した、次回作以降のお話です。

個人的な感覚ですが、進捗が少し、面白いことになっています。

一本の台本が完成済み、
二本の台本を執筆中、
二本の台本の構想が完了済み。
そんな感じの状況です。

次にリリースになるのは、
完成している台本のものか、

今執筆中の台本二本のうちのどれかになります。

これ、何が個人的に面白いかというと、
すべてジャンルが違っていて、

どれが完成している台本かは伏せた上で、
内容を並べてみますが、

- ・ 全年齢向け音声作品

（癒し方向？ 少なくとも私にとっては癒し）

- ・ 成人向け音声作品

（S向け。かなり激しいプレイになりそうな感じ）

- ・ 成人向け音声作品

（わたしのジャンル分けとしては、

「いちやらぶ」に該当するはず）

こんな感じで、三作を進めている状況です。

全年齢向けの作品は、環境音の準備が
だいぶ手間取りそうな気がしています。

そう言った意味では、

次も成人向けの音声作品のリリースに
なりそうかなあとは思っています。

実際にどうなるかはわかりませんが、
どうか次回作へも、

お付き合いいただけたら幸いです。

さて、良い加減締めます。

この度は、喫茶綴の音声作品、
「カクシゴト」をご購入いただき、
誠にありがとうございました！

本作を聴いて、何か一つでも、
「あなたに刺さる」内容があれば、
私はとても嬉しいです。

今後とも、どうぞよろしくお願い致します！

2024年8月11日 23時53分。

今回もまたばたばたしている状況の自室にて。

次回の目標は「コミケ当日2日前までに作品完成」とぼんやりと目標を定めてみます。

「珈琲を飲んで日々リフレッシュ」は、基本的に毎日実行中です。このまま継続します。

この巻末も、そのうちどんどん長くなる予感を感じる、今日この頃。

喫茶綴 おにさくら